



第65期 中間決算のご報告

平成18年4月1日 ~ 平成18年9月30日



株式会社 **ナカノフード建設**

証券コード：1827



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。第65期中間決算のご報告と合わせ、通期業績の見込みおよび来期からの「中期経営計画」につきましてご報告申し上げます。

昨今の日本経済は安定成長を辿っておりますが、建設業界におきましては、公共工事の削減、当社の主力マーケットである民間建設部門において過当競争が繰り広げられる等、引き続き厳しい状況であります。

当社は、このような経営環境のもと収益の改善に最善の努力をするとともに、従来にも増して、精力的な営業活動を展開しております。当中間期の受注は好調であり、来期への繰越工事高は堅調に推移いたしております。

社是である「社業を健全にする事が全てを解決すると確信する」を念頭に役職員一丸となり業績向上のため全力を尽くして参ります。

株主の皆様におかれましては、今後ともご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

取締役社長 橋本 武典

営業の概況

当中間期業績概況

当中間連結会計期間のわが国経済は、好調な企業業績を背景に民間設備投資は引き続き増加し、また個人消費は雇用・所得環境の改善から堅調に推移し、景気は穏やかな回復基調を維持いたしました。

建設業界におきましては、民間設備投資は企業の収益改善に伴い好調に推移いたしました。公共建設投資は依然として縮小傾向にあり、受注競争の激化により工事採算が悪化する等、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような状況のもと、当社グループは、「新経営改善計画」に基づき業績の向上に努めました結果、当中間連結会計期間の業績は以下のとおりとなりました。

連結受注高は、国内建設事業509億39百万円（前年同期比34.5%増）に海外建設事業178億45百万円（前年同期比125.4%増）を合わせ、687億85百万円（前年同期比50.3%増）となりました。

連結売上高は、建設事業384億91百万円（前年同期比4.8%増）

に不動産事業他11億19百万円（前年同期比17.0%減）を合わせ、396億10百万円（前年同期比4.0%増）を計上いたしました。

損益面におきましては、工事原価等の改善、一般管理費の削減に努めましたものの、完成工事総利益率の低下などにより、連結営業損失13百万円、連結経常損失1億34百万円、連結中間純損失3億42百万円となりました。

通期の連結業績につきましては、連結受注高1,170億円、売上高1,000億円、経常利益9億50百万円、当期純利益8億円を見込んでおります。

なお、平成19年3月期の期末配当につきましては、1株当たり3円を予定しております。

中期経営計画

当社グループは、現在「新経営改善計画」のもと、営業基盤の拡大、有利子負債の大幅な削減などを達成し、配当可能な財務体力を確保いたしました。

この度、新たに、平成22年3月期を最終年度とする「中期経営計画」を策定いたしました。目標には「安定した収益基盤を確立し、財務体質の一層の健全化をはかり、自己資本の充実と安定配当を実現する。」を掲げております。

基本方針

- ①国内建設事業の安定黒字化実現
- ②海外建設事業の売上200億円体制の確立
- ③優先株式償還による資本の質改善
- ④有利子負債削減などによる財務体質強化
- ⑤人材育成と高齢化対策（組織体制と人事政策）
- ⑥コンプライアンス体制の確立

経営目標

ナカノフドー 0-1-2-3 計画

0：優先株式	28億円の全額償還
1：借入金残高	100億円以内
2：海外建設売上	200億円以上
3：配当	3円以上

中間連結決算概要

中間連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	当中間期 (平成18年9月30日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	45,295	36,555
固定資産	26,673	26,995
有形固定資産	20,402	20,429
無形固定資産	206	218
投資その他の資産	6,064	6,346
資産合計	71,968	63,550
(負債の部)		
流動負債	47,864	38,610
固定負債	13,897	14,257
負債合計	61,761	52,868
(少数株主持分)		
少数株主持分	—	295
(資本の部)		
資本金	—	5,061
資本剰余金	—	1,400
利益剰余金	—	3,983
株式等評価差額金	—	946
為替換算調整勘定	—	△987
自己株式	—	△ 18
資本合計	—	10,386
負債、少数株主持分及び資本合計	—	63,550
(純資産の部)		
株主資本	10,084	—
資本金	5,061	—
資本剰余金	1,400	—
利益剰余金	3,641	—
自己株式	△ 18	—
評価・換算差額等	△230	—
その他有価証券評価差額金	724	—
為替換算調整勘定	△954	—
少数株主持分	351	—
純資産合計	10,206	—
負債純資産合計	71,968	—

中間連結損益計算書 (単位: 百万円)

科目	当中間期 (平成18年4月1日 ～平成18年9月30日)	前中間期 (平成17年4月1日 ～平成17年9月30日)
売上高	39,610	38,076
完成工事高	38,491	36,729
不動産事業等売上高	1,119	1,347
売上原価	37,061	35,042
完成工事原価	36,562	34,327
不動産事業等売上原価	499	714
売上総利益	2,549	3,034
完成工事総利益	1,929	2,401
不動産事業等売上総利益	619	632
販売費及び一般管理費	2,562	2,618
営業利益又は営業損失(△)	△ 13	416
営業外収益	97	94
営業外費用	218	254
経常利益又は経常損失(△)	△134	256
特別利益	26	253
特別損失	209	36
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△318	473
法人税、住民税及び事業税	71	165
法人税等調整額	△ 96	20
少数株主利益	49	26
中間純利益又は中間純損失(△)	△342	261

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科目	当中間期 (平成18年4月1日 ～平成18年9月30日)	前中間期 (平成17年4月1日 ～平成17年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,922	1,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	83	△169
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,318	△3,980
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	58
現金及び現金同等物の増減額	490	△2,664
現金及び現金同等物の期首残高	6,556	10,883
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,047	8,219

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間単独決算概要

中間貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当中間期 (平成18年9月30日現在)	前期 (平成18年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	38,294	30,858
固定資産	26,595	26,967
有形固定資産	17,572	17,679
無形固定資産	205	217
投資その他の資産	8,817	9,070
資産合計	64,889	57,825
(負債の部)		
流動負債	43,171	35,212
固定負債	13,561	13,914
負債合計	56,732	49,127
(資本の部)		
資本金	—	5,061
資本剰余金	—	1,400
利益剰余金	—	1,349
株式等評価差額金	—	905
自己株式	—	△ 18
資本合計	—	8,698
負債資本合計	—	57,825
(純資産の部)		
株主資本	7,472	—
資本金	5,061	—
資本剰余金	1,400	—
利益剰余金	1,029	—
自己株式	△ 18	—
評価・換算差額等	684	—
その他有価証券評価差額金	684	—
純資産合計	8,156	—
負債純資産合計	64,889	—

中間損益計算書 (単位：百万円)

科目	当中間期 (平成18年4月1日 ～平成18年9月30日)	前中間期 (平成17年4月1日 ～平成17年9月30日)
売上高	30,226	33,214
完成工事高	29,317	32,297
不動産事業等売上高	908	916
売上原価	28,285	30,870
完成工事原価	27,789	30,300
不動産事業等売上原価	495	570
売上総利益	1,940	2,343
完成工事総利益	1,527	1,997
不動産事業等売上総利益	413	346
販売費及び一般管理費	2,151	2,227
営業利益又は営業損失(△)	△210	116
営業外収益	146	65
営業外費用	219	254
経常損失	284	71
特別利益	32	191
特別損失	55	17
税引前中間純利益又は 税引前中間純損失(△)	△306	102
法人税、住民税及び事業税	13	80
法人税等調整額	—	△ 67
中間純利益又は中間純損失(△)	△320	90
前期繰越利益	—	705
中間未処分利益	—	795

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社概要

(平成18年9月30日現在)

商号	株式会社ナカノフドール建設
創業	昭和8年2月8日
設立	昭和17年12月19日
資本金	50億6,167万8,686円
従業員数	840名

主要な事業内容
当社は、建設業法により特定建設業者として平成17年7月12日国土交通大臣許可(特—17)第4550号を受け、建築・土木ならびにこれらに関連する事業を行っております。
また、宅地建物取引業法により宅地建物取引業者として平成16年5月17日国土交通大臣免許(11)第943号を受け、住宅および土地の分譲ならびにこれらに関連する事業を行っております。

主要な営業所等

本店	東京都千代田区九段北四丁目2番28号
支社	首都圏支社(東京都千代田区)、東京支社(東京都千代田区)、東北支社(仙台市)、名古屋支社(名古屋市中)、大阪支社(大阪市)、九州支社(福岡市)
支店	台東支店(東京都台東区)、土木支店(東京都千代田区)、北海道支店(札幌市)、東関東支店(千葉市)、北関東支店(さいたま市)、横浜支店(横浜市)、北東北支店(八戸市)、神戸支店(神戸市)
営業所	8か所

事業別グループ会社

会社名	国名	事業内容
建設事業		
(株)ダイターエンジニアリング	日本	土木事業
(株)ナカノテック	日本	リニューアル工事、海外建設資材の販売
(株)中野組	日本	建設業
(有)ナカノコーポレーション	日本	建設業
ナカノシンガポール(PTE.)LTD.	シンガポール	総合建設業
PT.インドナカノ	インドネシア	総合建設業
PT.ナカノ エス バタム	インドネシア	総合建設業
タイナカノCO.LTD.	タイ	総合建設業
ナカノエンタープライズCO.LTD.	タイ	建設資材の販売
ナカノコンストラクションSDN.BHD.	マレーシア	総合建設業
中野咨询(上海)有限公司	中国	建設業
不動産事業		
大島興業(株)	日本	不動産管理業および不動産賃貸業
中野開発(株)	日本	不動産賃貸業および不動産販売業
ナカノインターナショナルCORP.	アメリカ	不動産賃貸業および不動産販売業
その他の事業		
オーエムホテルシステムズ(株)	日本	ホテルの運営管理
中野開発(株)	日本	保険代理業
(株)ナカノエージェンシー	日本	保険代理業
(株)リズムックヒルズ赤羽	日本	PFI事業

(注) (株)ダイターエンジニアリングおよびナカノエンタープライズCO.LTD.は平成18年11月15日開催の取締役会において解散を決議しております。

取締役および監査役

取締役名誉会長	大島 義和
代表取締役社長	橋本 武典
取締役	笹 裕
取締役	浅井 晶
取締役	袴田 好和
取締役	溝口 五郎
取締役	渡邊 唯好
取締役	中野 功一郎
取締役	黒河 利秀
常勤監査役(社外)	河野 勝
監査役	杉本 博嗣
監査役	高橋 正男
監査役(社外)	佐藤 俊一

執行役員

専務執行役員取締役	笹 裕 (総務部、秘書部、建設企画部、海外事業部担当)
常務執行役員取締役	浅井 晶 (東京支社長)
常務執行役員取締役	袴田 好和 (CS推進部、技術研究所、業務監査部、安全品質環境部担当)
常務執行役員取締役	溝口 五郎 (大阪支社長)
常務執行役員取締役	渡邊 唯好 (首都圏支社長)
常務執行役員取締役	中野 功一郎 (経理部長)
執行役員取締役	黒河 利秀 (経営企画部担当)
常務執行役員	大島 和義 (技術担当)
常務執行役員	塚本 正司 (営業担当)
常務執行役員	塚元 久男 (技術担当)
執行役員	宇田川 清 (ナカノシンガポール(PTE.)LTD.社長)
執行役員	久保田 恒夫 (九州支社長)
執行役員	深田 吉昭 (名古屋支社長)
執行役員	望月 藤一 (東京建築センター所長)
執行役員	三ツ山 武夫 (大阪建築センター所長)
執行役員	丸山 隆 (リニューアルセンター所長)
執行役員	迫 宗和 (東京支社副支社長)
執行役員	竹谷 紀之 (東京建築センター副所長)
執行役員	山下 登志治 (大阪支社副支社長)

株式状況 (平成18年9月30日現在)

株式状況

■発行可能株式総数

普通株式	154,792,300株
第I種優先株式	5,600,000株

■発行済株式総数

普通株式	34,498,097株
第I種優先株式	5,600,000株

■株主数

普通株式	5,444名
第I種優先株式	2名

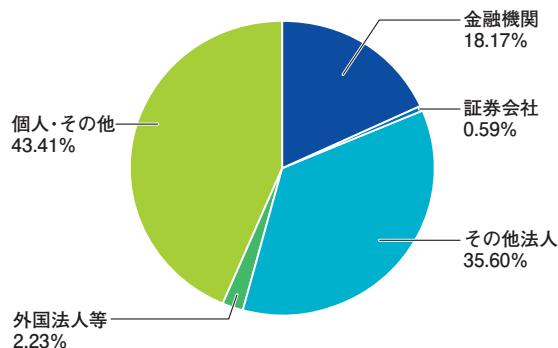
■大株主

株主名	当社への 出資状況		当社の大株主への 出資状況	
	持株数 (千株)	出資比率 (%)	持株数 (千株)	出資比率 (%)
普通株式				
財団法人大島育英会	6,756	19.59	—	—
大島 義和	3,068	8.89	—	—
関東興業株式会社	2,085	6.04	36	6.03
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,647	4.78	—	—
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,533	4.45	—	—
マリーン興業株式会社	1,360	3.94	—	—
有田 信子	1,174	3.40	—	—
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	1,067	3.09	—	—
ナカノ従業員持株会	935	2.71	—	—
株式会社MBサービス	870	2.52	—	—
第I種優先株式				
株式会社三菱東京UFJ銀行	3,800	67.86	—	—
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,800	32.14	—	—

(注) 1. 当社は、株式会社三菱東京UFJ銀行と三菱UFJ信託銀行株式会社の完全親会社である株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループの普通株式87.33株(出資比率0.00%)を所有しております。
2. 第I種優先株式につきましては、議決権を有していません。

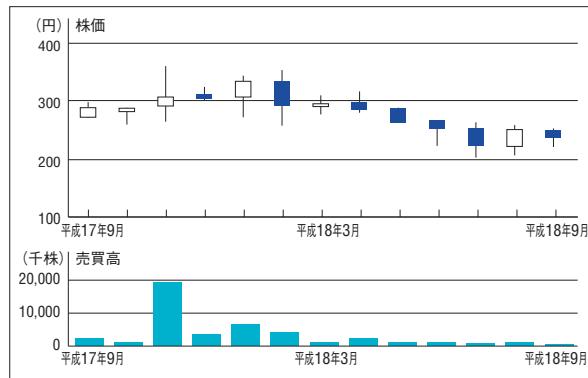
株式分布状況

所有者別分布状況(普通株式)



株式数	金融機関	証券会社	その他法人	外国法人等	個人・その他
株式数	6,266千株	203千株	12,281千株	770千株	14,977千株

株価推移



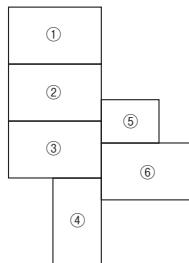
株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月下旬
- 基準日 毎年3月31日
そのほか必要がある場合には、あらかじめ公告いたします。
- 単元株式数 500株
- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(連絡先) 〒171-8508
東京都豊島区西池袋一丁目7番7号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-707-696(フリーダイヤル)
自動音声応答サービス 0120-86-4490(フリーダイヤル)
住所変更、配当金振込指定・変更、単元未満株式買取
請求に必要な各用紙、および株式の相続手続依頼書
のご請求を24時間承っております。
同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
- 公告方法 日本経済新聞に掲載いたします。

表紙写真

- ① リオビスタ コンドミニウム (シンガポール)
- ② 医療法人社団朗愛会 こが病院 (北海道網走市)
- ③ 公務員宿舎赤羽住宅 (仮称) 整備事業 (東京都北区)
- ④ 聖徳大学生涯学習社会貢献センター (千葉県松戸市)
- ⑤ チバビジョン アジア工場 (シンガポール)
- ⑥ 日本通運 ベナン物流センター (マレーシア)

表紙写真レイアウト



株式会社 ナカノフード建設

本店 〒102-0073 東京都千代田区九段北四丁目2番28号
TEL 03(3265)4661
ホームページ <http://www.wave-nakano.co.jp>



本報告書は古紙配合率100%再生紙を使用し、
大豆油インクで印刷しております。